

日焼けを起こす有害な紫外線を90%以上カット。

外壁の劣化を防ぐ機能性保護クリヤー塗料

特長

1

紫外線を90%以上カット

塗膜の劣化要因である紫外線(280~380nm)を90%以上カット。長期にわたり下地塗膜の劣化を防ぎます。

また、一般汎用品トップコートも、シルビアUVカットクリヤーを重ね塗りすることで高耐久性トップコートに生まれ変わります。

2

優れた低汚染性と耐候性

親水性官能基の導入により、優れた耐汚染性を発揮し、汚れのつきにくい、美しい外観を長期間保持します。

さらに、反応性シリコンの自己架橋により、高耐候性を実現。苛酷な環境から建造物を守ります。

3

さまざまな塗膜に対応

各種仕上材の保護クリヤーとしての使用が可能です。このため、既存デザインを生かしたまま耐久性を向上することが可能です(既存塗膜復元には、下地条件があります、別途ご相談ください)。

4

良好な作業性と安全性

有機溶剤をほとんど含まない低臭タイプの塗料です。このため、居住者や施工者にも安全で、安心して施工できます。さらに、1液水性タイプのため、塗料の調合などが不要で、取り扱いも容易です。

荷姿

- シルビアUVカットクリヤー ……16kg(石油缶)

適用

- サイディングボードの改修

※光触媒や親水性タイプの塗膜、無機系塗膜、フッ素樹脂系塗膜が塗装されているサイディングには適用できません。
※金属サイディングには適用できません。

標準塗装仕様

工程	材料の調合	施工方法	可使時間(23℃)	使用量(kg/m ²)	施工間隔(23℃)
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●表面のゴミ、ホコリ、コケ、チョーキングなどは、15MPa程度の高圧水洗浄や水拭きなどで、ムラなく均一に洗浄してください。 ●下地補修工事が必要な場合は、塗装工事前に行なってください。特にエポキシ樹脂系注入材を用いる場合は注入材の残存物が変色の要因となるため、溶剤などを用い完全に除去してください。 ●エフロッセンスはワイヤーブラシ、スクレーパーなどで削り落とし除去してください。 ●洗浄後は十分に乾燥させてください。 				
上塗り(1回目)	<ul style="list-style-type: none"> ●シルビアUVカットクリヤー ……16kg ●水 ……0.6~1.9kg 	<ul style="list-style-type: none"> ●刷毛 ●ローラー ●スプレー 	—	0.12~0.15	2時間以上 72時間以内
上塗り(2回目)	<ul style="list-style-type: none"> ●シルビアUVカットクリヤー ……16kg ●水 ……0.6~1.9kg 	<ul style="list-style-type: none"> ●刷毛 ●ローラー ●スプレー 	—	0.12~0.15	—

※使用量の数値は、標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより、多少の幅が生じます。

試験成績

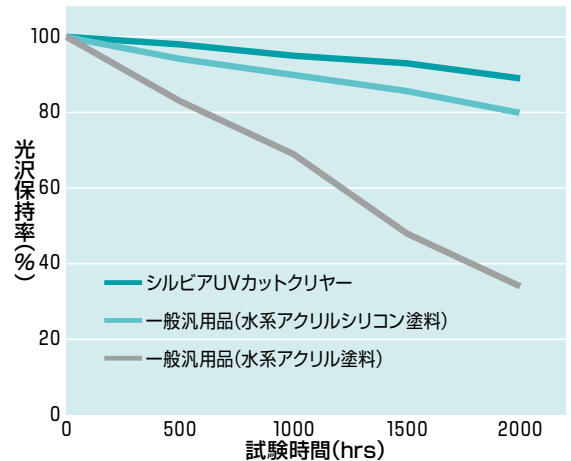
試験項目	試験方法	試験結果	
乾燥性	指触	23℃ 50%RH 20分	
	半硬化	// 2時間	
光沢	60度 鏡面反射率 ガラス板上	82	
付着性	ゴバン目 5mm×5mm×25 ※1	25/25	
	JIS A 6909 付着強さ試験	1.0N/mm ²	
耐水性	外観	水道水 3日間 浸漬 異常なし	
	付着	水道水 3日間 浸漬後 ゴバン目 すきま間隔5mm 25マス ※2	25/25
	付着	JIS A 6909 付着強さ試験 浸水後の試験 ※2	0.9N/mm ²
温冷繰り返し	JIS A 6909 温冷繰り返し試験	異常なし	
耐アルカリ性	飽和酸化カルシウム水溶液 スポット試験 7日間	異常なし	
促進耐候性	サンシャインウエザオメーター 2000時間	異常なし	
紫外線吸収率	分光光度計による波長スキャン(280~380nm)	90%以上	
耐候性	屋外曝露 1年(南面45°)	異常なし	

※1/スレート板に単層弾性塗料を塗布し、24時間後にシルビアUVカットクリヤーを塗装しました。その後、7日間室温で養生後に付着試験を行いました。

※2/※1で養生した試験板の裏面、端部をシールし水道水に浸漬しました。付着試験は水道水浸漬より取り出した後、1日後に試験を行いました。

促進耐候性試験

(サンシャインウエザオメーター)



一般的に水系アクリル塗料の耐候性は3~5年、また、一般水系アクリルシリコン塗料は6~8年といわれています。シルビアUVカットクリヤーを重ね塗りすることで高耐久性トップコート生まれ変わります。

「シルビアUVカットクリヤー」の注意事項

(よく読んでご使用ください)

■ 施工に関する注意事項

- 施工2~3時間後に降雨・霧などが予想される場合や、外気温が5℃以下、湿度80%以上での塗装は避けてください。
- 下地(旧膜)表面を水洗いした後や、雨や露、霜で濡れているときは、十分に乾燥させてください。
- 新たにシーリング材を塗布する場合、プライマーがはみ出さないようにマスキングを行わない施工してください。プライマーの上に直接シルビアUVカットクリヤーを塗布しますと黄変します。

- 骨材が入った窯業系ボードの塗装は、クリヤーが含浸しますので色合いが大きく変わることがあります。一度試し塗りを行ない、仕上がり感を確認してください。
- 高圧水洗やエアレススプレー塗装では、施工中のミスト飛散防止のため十分に養生を行なってください。
- 吸い込みがある箇所へ塗装した場合、外観ムラが発生する可能性があります。

■ 取り扱いに関する注意事項

- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。

- 誤って飲み込んだ場合はできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをして、凍結を避け、直射日光の当たらない場所を定めて保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または安全データシート(SDS)をご参照ください。

*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■ お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子3-23-2 ☎(03)3913-6203 FAX(03)3913-6323
 神奈川営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135 FAX(0463)23-3739
 中部営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木12 ☎(0566)81-8111 FAX(0566)81-8124
 大阪営業所 〒565-0853 大阪府吹田市春日1-4-12 ☎(06)6386-8492 FAX(06)6338-3560
 中四国営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 FAX(082)423-8256
 九州営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766 FAX(0942)89-5762

● 日本特殊塗料ホームページ <https://www.nttoryo.co.jp/>

■ 代理店